

若い発想でまちなか元気

豊橋の3大学
学生ら語らう

まちづくりハッカソン

アイデア実現期待

豊橋市内にある3大学
の学生らを中心にした「まちづくりハッカソン」が3日、豊橋市町畑町の愛知大学豊橋キャンパス

で行われた。「まちづくり」をテーマとし、学生らは同市中心部・まちなかの課題解決、活性化に向けて出し合ったアイ

デアの実現化を目指して話し合い試作した。

この日は、これまで2回のハッカソンでまちなかの問題点などを洗い出し、考え出したアイデアの実現に向けて検討し、大学生、高校生ら16人が参加した。6チームに分かれており、車社会の豊橋とあって交通関係

「豊橋で生まれ育ったが、信号交差点をなかなか渡れない、横断歩道に車が止まっているなど、マナーが悪い」と言い、運転手のマナー向上として取り組んでい

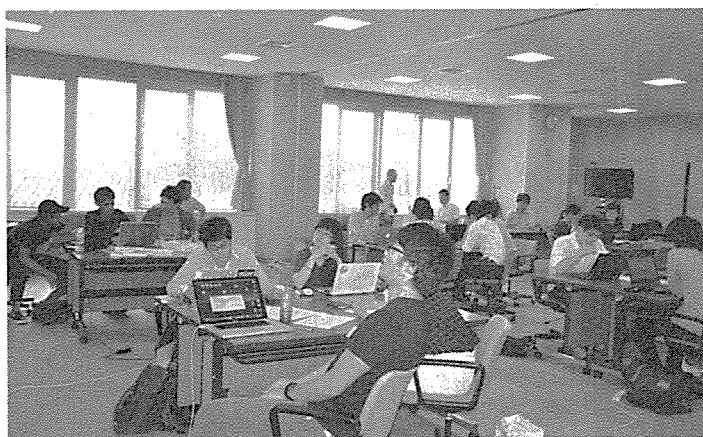
また「ヤンキー検知システム」を開発中のチームもあり、素行の良くない若者が夜中に多いという。学生は「絡まれた事例もあり、初めて豊橋を訪れた人も安全に過ごせるようにしたい」と話した。

ハッカソンは、もともとIT技術者らが短期集中の共同作業でプログラム開発などのアイデアを競い合う。IT企業の社内研修などで用いられてきたが、まちづくりをテーマにしたハッカソンも各地で開催されている。

豊橋市内にある愛知、豊橋創造、豊橋技術科学3大学の教員らでつくる豊橋3大学連携まちづくり委員会が、学生らを対象に開催。大学の枠組みを超え、理系・文系の異なる分野

「3大学の特色を融合したアイデアを実現してほしい」と期待を寄せている。

豊橋市 月3日か対象の訪業を始め協力する。 募集。 事業は 各病棟で サービス るもの。 患者は とに自身 び予約。 合いのも 受ける什 今年3 設の理容 外の理容 へ出向く な患者の 有理容 業組合な 依頼、病院 始める。 利用時 午後 所は各病 室。料金



「まちづくりハッカソン」で話し合う豊橋キャンパスの学生ら

女性の挑戦 二番 躍進

とえ

トがある」と女性の

催。今回はテーマに

入院患 訪問理 豊橋市 来月3